

科 目	精神に障がいをもつ人の理解				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	講義	授業時期	1 年
講師名	④白石重貴 ⑤河野誠 ③玉乃井雅浩				
実務経験	④医師(医療機関) ⑤作業療法士(医療機関) ③看護師(医療機関)				
ねらい	精神に障がいをもつ人の特徴および治療を学ぶ。				
目 標	1.精神障がい者の症状が理解できる。 2.精神障害の診断およびおもな精神疾患の治療が理解できる。				
授業計画					
回	内 容				
1～8 (白石)	1.精神を病むことと生きること 1) 「病いの経験」の理解 2) 病気の説明の仕方				
	2.精神症状論と状態像 1) 症状とはなにか 2) さまざまな精神症状 ・思考の障害／感情の障害／意欲の障害／知覚の障害／ 意識の障害／記憶の障害／局在症状				
	3.精神障害の診断と分類 1) 診断と疾病分類				
	4.主な精神疾患／障害 1) 統合失調症 2) 気分[感情]障害[双極性障害および関連障害軍、抑うつ障害群] 3) 神経症性障害、ストレス関連および身体表現性障害 4) 生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群 5) パーソナリティ障害 6) 器質性精神障害[神経認知障害群] 7) 精神作用物質使用による精神および行動の障害 8) てんかん 9) 神経発達障害群 10) 秩序破壊的・衝動性制御・素行障害群 11) 心身症				
9～11 (河野)	3. 精神疾患の主な治療法 1) 精神療法 2) 環境療法・社会療法				
12～14 (玉乃井)	4) 薬物療法 5) 電気けいれん療法				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う筆記試験及び平素の学習状況を総合して評価する。 60 点以上を及第点とする。				
教科書	精神看護学① 精神看護の基礎:医学書院				